



# 黒島魂

～しまごころ～

「みがきあい(キラキラ)」

「ささえあい(ニコニコ)」

「わかりあい(ワクワク)」

## おめでとうございます！

新型コロナウイルス感染症対策として、児童生徒、該当学年の保護者及び教職員のみでの参加となりましたが、本日、第4回佐世保市立黒島小中学校、黒島はまゆう学園、卒業証書及び前期課程修了証書授与式を執り行いました。

卒業生、修了生の皆さん、並びに保護者の皆様、誠におめでとうございます。

式辞の中で、卒業生には、頓智で有名な一休宗純のものとされる「心配するな。何とかなる。」という言葉を紹介しました。晩年の一休宗純は、亡くなる直前に弟子たちに「この先、どうしても困ったとき、苦しいときに開けなさい」と一通の手紙を残しました。数年後、弟子たちが本当に困り果て、その手紙を開けると「心配するな、何とかなる」という言葉が書かれていたそうです。弟子たちは、顔を見合わせ大笑いし、その後何とか切り抜けることができたと言われています。つらいこと、苦しいことは、実は自分自身を成長させる糧となりますので、逃げるのではなく、立ち向い、乗り越える努力をする必要があります。しかし、自分なりに精一杯努力を重ねたのであれば、最後は、いい意味で開き直って考え、気持ちを楽にした方が、うまく乗り越えることができることを伝えました。

修了生には、2011年のサッカー女子ワールドカップで、キャプテンとしてなでしこジャパンを優勝に導いた澤穂希さんの座右の銘「夢は見るものではなく、叶えるもの」を紹介しました。

後期課程は、前期課程の半分という短い期間で「夢の実現 十五の春！」を、自分の手で掴み取る必要があります。後期課程の3年間で、自分の「夢の実現」に向けて、将来何をめざし、そのためにすべきことは何かを、見つけるよう話をしました。

お子様の卒業と共に、育友会を卒業される保護者の皆様、長い間、本校教育活動や育友会活動にご理解、ご協力を賜り、誠にありがとうございました。これからも黒島小中学校、黒島はまゆう学園の応援団として見守っていただきますようお願い申し上げます。我々教職員は、卒業生が誇れる学校づくりに、今後も邁進し続けることをお約束いたします。

卒業生・修了生の皆さんの今後の活躍を期待します。

